



山法師

寒河江中部小学校

学校だより

令和8年7月21日

校長 佐藤 匡一

規則正しい生活で熱中症予防！

水泳記録会の前日7月15日（水）は、今年1番の暑さとなりました。熱中症が心配されましたので2時間目以降の水泳授業を中止としました。判断基準はWBGT31℃、気温35℃、水温+気温65℃になった場合です。熱中症で命の危険を感じる日が増えてきている昨今、寒河江中部小協力会よりいただいた製氷機・冷凍庫がとても役立っています。教職員の目が行き届きにくい下校が、暑さがピークになります。それに加えて体に疲労が蓄積しています。そういう時こそ熱中症が心配です。学校では、氷が必要な児童たちの水筒に氷を入れ、冷たい水を飲めるようにしています。また、日傘の貸し出しをしています。万が一、気分が悪くなった場合は、クーリングスポット（20店舗・企業等）で休めるようにもしています。下校時において体調が悪そうな児童を見かけたら声をかけていただけたらありがたいです。

昨年、山形県内の学校管理下における熱中症受診状況：人数は147（入院数4）です。児童生徒の状況を聞き取ると、朝食欠食や寝不足などの生活習慣が起因と考えられる場合が多いそうです。暑さ対策はもちろんですが、規則正しい生活習慣が熱中症予防にかかせないと言えます。学校でも児童たちに話をしているところですが、家庭教育が大切になります。保護者の皆さまによるご理解・ご協力をお願いいたします。

市教育委員会学校訪問

6月26日（金）、市教育委員会の方々が学校訪問をし、すべての学級の授業を見ていきました。たくさんのお客さんが来ても、見られることに慣れている児童たちは普段の姿を見せていました。そこで、全体的に落ち着いたいい雰囲気为学校だといっていました。

よく見て・よく聞き・よく書いてという授業は雰囲気がいいです。そういう授業は程よい緊張感があり、集中力がある授業です。そういう授業をこれからも大事にしていけます。



授業の様子



さがえ夢サミット実施!

「さがえ夢サミット（主催：寒河江市商工会青年部）」とは、市内全小学6年生がオンラインでつながり、議会のしくみを学び寒河江市のまちづくりについて考える学習です。オンラインを通して2名の市議会議員さんから議員の仕事について教えてもらいました。そして、市商工会青年部の方々からサポートしてもらい、寒河江市の良さを広げていくにはどうしたらいいかをグループでまとめました。

寒河江市にはたくさんの魅力があり、歴史のある慈恩寺はその代表となるものです。「慈恩寺をデザインした抱き枕を作ろう!」といった斬新な発想に、商工会青年部の方から褒めていただきました。



オンライン



グループでまとめ

3年生の遠足時にも慈恩寺の歴史を学習しており、慈恩寺の魅力を継続して学んでいます。その時の思い出も今回の学習に役立っているようでした。



3年時の様子

ふた月程前、慈恩寺の本堂で歴史を学んできました。学んだ後の感想に、「慈恩寺を守り後世に引き継いでいくのは私たちである。」と書いている児童がたくさんいました。寒河江市の良さに気づき、それを守っていきいたいという思いが芽生えています。



慈恩寺の学習

夏休み 7月25日(土)～8月20日(木)

保護者・地域の皆さん、1学期の登下校の見守りありがとうございました。標記の期間が夏休みになります。休み期間でも地域で児童たちを見かけると思います。引き続き見守っていただけると幸いです。ご心配な部分がありましたら、児童に声をかけていただき学校にもご連絡ください。事件・事故に遭遇することなく、みんなが安心・安全に長い休みを過ごすことができるようご協力をお願いします。